

“今の状況でどうするか…”

先週の金曜日に中村和子さんに来ていただき、お話をさせていただきました。皆さんは、中村さんのお話を聞いてどのような感想を持ちましたか。中村さんは、病気によって徐々に視力を失っていったのですが、最終的にはお子さんを生むのと引き換えになってしまいました。ただその時も全く見えなかったわけではありませんでした。視力を失いかけても「自分が視覚障がい者である」ということをなかなか認めることができず、白い杖を持つことをしませんでした。しかし、あることがきっかけで「自分が視覚障がい者である」ということを受け入れ、白い杖を持ち、生きていくことを決められました。そこから、点字を覚え、盲導犬と出会い、多くの講演を行うなど、自分で生きていく環境を自ら広げていきました。もちろん自分でできないところは、いろいろな助けを借りていますが、今の自分でできることを精一杯やり続けています。きっと中村さんにも、「こうなってほしいなあ」、「こんなことができたらいいな」と思うことはあって、それは自分たちよりも多いはずです。実際、今は、娘さんの顔も盲導犬のグリの顔も今日出会った皆さんの顔も見ることができません。自分たちからすると不自由なこと？がたくさんあるのではと思ってしまいます。しかし、中村さんは、今のご自身の状況の中で自分らしさを失わず、明るく前向きに生活を送られています。自分が中村さんに初めて出会ってから10年以上経ちますが、その当時と力強い話し方、前向きに生活されている姿は全く変わっていません。自分の努力でなんともならないところはしっかり受け入れ、努力や工夫で何とかなるところは精いっぱい頑張る、そんな中村さんの生き方から学ぶところがとても多いです。

ところで今の皆さんはどうですか？今の状況をしっかりみて、受け入れていますか？そして、その状況の中、自分の努力で改善できるものや達成できるものに向けて頑張れていますか？課題を目の前にして、逃げたりしていませんか？逃げることで一瞬楽になるのかもしれませんが、しかし、何も改善されません。目標は遠ざかり、課題は山積みになり、もしかすると周りからの信頼もなくなってしまうかもしれません。だからと言って限界まで無理をなささいということではありません。無理なら新しい目標に変え、課題を少なくすればいいのです。ただ、やる前から、やり始めたばかりなのに“嫌だから”“どうせできないから”という理由？言い訳？をして逃げるのはどうでしょうか。これから3年生は進路決定の時期、1、2年生は定期テストなります。進路や学習面について、今の自分の状況について確認し、どうしていくかを考えてみてはどうでしょうか。

【注意】

- 今、朝と夕方の日差しが車の運転手の目に入り、見えにくい時期です。サングラスをかけていても見つらいことが多いです。生徒の皆さんも十分安全に気を付けてください。

